



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和7年9月17日（水）岐阜県発表資料		
担当課・係	担当者	電話番号
国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学 工学部附属宇宙研究利用推進センター	宮坂	直通 058-293-2523
岐阜県商工労働部航空宇宙産業課 産業振興係	千原 高井	内線3762 直通058-272-8836 FAX 058-278-2653

超小型人工衛星「らいちょう」が国際宇宙ステーションから放出！ ～県庁展望ロビーで放出応援イベントをライブ配信～

県では、宇宙産業を県の中核産業として育成するため、岐阜大学と連携し、将来の宇宙産業を担う人材育成に取り組んでいます。

このたび、県内工業高校生が開発した超小型人工衛星「らいちょう」が、国際宇宙ステーションから宇宙へ放出されるにあたり、放出の様子をリアルタイムで見守り、応援するため、下記のとおりイベントを実施します。

記

- 1 日 時 令和7年9月19日（金） 17：00～18：40
- 2 場 所 県庁20階 展望ロビー（岐阜市藪田南2-1-1）
- 3 内 容
 - （1）開会・オープニングトーク
 - （2）オープニングメッセージ
 - ・国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）
宇宙科学研究所 教授 ^{つだ ゆういち} 津田 雄一 氏（オンライン）
 - ・国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学長 ^{よしだ かずひろ} 吉田 和弘
 - ・岐阜県知事 江崎 禎英
 - ・内閣府宇宙開発戦略推進事務局 参事官 ^{みかみ けんじ} 三上 建治 氏
（オンライン）
 - （3）高校生による超小型人工衛星「らいちょう」の紹介
 - （4）国際宇宙ステーションからの人工衛星放出の紹介
 - （5）JAXA からの高校生による放出コールの中継
 - （6）高校生による「らいちょう」のミッション紹介 など

- 4 参加者 らいちょう開発に携わった県内工業高校生及び卒業生、
県内企業関係者等 約50人
- 5 主催者 岐阜県、国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学工学部附属宇宙研究
利用推進センター
- 6 その他 イベント会場の様子は、YouTubeにて同時ライブ配信します。
配信は下記二次元コードからアクセスください。



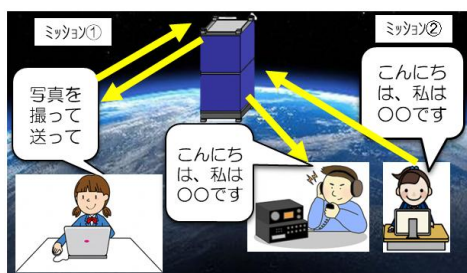
【GHS-01（愛称：らいちょう）の概要】

岐阜大学が中心となり、県内工業高校と県内企業が連携し、
小型人工衛星の設計・製造・打上げ・運用までを一貫して
行うことで高度宇宙技術者を育成する人材育成事業により開発。
（開発期間：令和4～7年度）



○人工衛星のミッション

- ① 地球からの指令により、宇宙から地球を撮影し画像を地球に送信
- ② 地球から無線にて人工衛星に音声を送信・保存し宇宙から無線で世界中の
人に音声を発信



○企業・団体からの支援実績

人工衛星開発に必要な部品提供や加工について、下記の県内企業が支援。

企業名	支援概要
(有) 大堀研磨工業所	振動試験ジグの製作、加工指導
早川精機工業（株）	フライトモデルの筐体構造製作、加工指導
鍋屋バイテック会社	特殊ネジ、プランジャ等部品提供
(株) 光製作所	フィッティングチェック用射出機構モデル製作
(有) 岩佐溶接鉄工所	振動試験ジグの製作